

KENWOOD

DVD プレーヤー

VDP-03

取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、
説明の通り正しくお使いください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。
本機は日本国内専用モデルですので、外国で使用する
ことはできません。

株式会社 ケンウッド
KENWOOD CORPORATION

Functional Operation

電源 / 表示切り替え

リモコンについて

ディスプレイ

セットアップ

使いこなし!

ファンクショナルオペレーション

Functional Operation

ここさえ読めばひとまず OK!

イージーオペレーション

EZ Operation

EZ Operation



困ったときは...

Help

Help

Contents

ここを読まなければ操作できない！
この取扱説明書を読むルールが書いてあります。

本書の読みかた

本書の読みかた	4
安全上のご注意	6
使用上のご注意	8
ディスクの取り扱い	11

ここさえ読めばひとまず OK!
イージーオペレーション

EZ Operation

DVD、ビデオ CD、音楽 CD、MP3	12
----------------------	----

思ったとおりに動作しなかったとき
わからない用語が出てきたら…
困ったときのお助けページ！

Help

Help ?Operation	38
Help ?MP3	41
Help ?Word	42

使いこなし！ ファンクショナルオペレーション

Functional Operation

電源 / 表示切り替え	14
電源を入れる	
電源を切る	
ミュート	
表示切り替え	
リモコンについて	15
リモコンの電池の入れかた	
ディスプレイ	16
ディスクプレイ	
イジェクト	
ポーズ	
停止	
チャプター / トラック / ファイルスキップ	
早送りと早戻し	
リピートプレイ	
A-B 間リピート	
DVD のメニューを使う	
PBC (プレイバックコントロール) 機能	
サーチプレイ	
ズーム	
音声言語切り替え	
字幕の言語切り替え	
映像アングルの切り替え	
スロー再生	
タイトル情報 / ダイジェスト表示	
プレイタイムサーチ	
ダイレクトトラックスキップ	
MP3 フォルダリスト	
MP3 プレイモード	
ランダムプレイ	
プログラムプレイ	

付 録

取り付け時のご注意	44
接続	46
取り付け	47
保証とアフターサービス	48
仕様一覧	49

セットアップ.....28

- セットアップ
- 画面アスペクト設定
- ピクチャーモード設定
- 映像アングルマーク表示設定
- クローズドキャプション設定
- スクリーンセーバー設定
- 音声出力のダウンミックス設定
- オーディオ出力方法の設定
- RF モジュレーター用の出力設定
- デュアルモノ音声の設定
- ダイナミックレンジの圧縮設定
- リニア PCM 出力の設定
- テレビタイプの設定
- 音声言語の設定
- 字幕言語の設定
- ディスクメニュー言語の設定
- パレンタルロック（視聴制限）の設定
- パスワードの変更
- 設定の初期化
- フォルダリスト表示の設定

電源 / 表示切り替え

リモコンについて

ディスクプレイ

セットアップ

本書の読みかた

この取扱説明書では、本機の使いかたや別売品を大きく次の3つのブロックに分けて説明しています。

ここさえ読めばひとまず OK!
イージーオペレーション

EZ Operation

すぐに使いたいかたのために、必要最小限の機能をできるだけ簡単に説明しています。

ここだけ読めば、とりあえずお使いいただけます。

使いこなし！ ファンクショナルオペレーション すべての機能をステップバイステップで説明しています。ここを読めば、十分に使いこなすことができます。

Functional Operation

Help

- ?MP3 プレイできる MP3 ファイルのメディアやそのフォーマットの説明をしています。
- ?Operation 思ったとおりに動作しなかったときの原因と対策を説明しています。
- ?Word 取扱説明書や表示される用語を解説しています。

これらのほかに、本機の取り付け方法などを説明した [付録] があります。

● 取扱説明書に記載されているディスプレイ部やパネルの表記は操作説明を円滑に行うための表示例です。このため、実際の機器とは異なることや、実際にはありえない表示パターンが記載されていることがあります。

本文でのマークについて

ディスクの操作

この取扱説明書では、DVD とビデオ CD、音楽 CD、MP3 メディアをまとめて「ディスク」と呼んでいます。また、MP3 の収録された CD-R などを「メディア」と呼んでいます。



注意

ケガなどを防ぐための大切な注意事項を表しています。



メモ

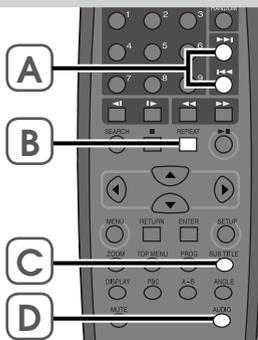
本機の損傷を防ぐための注意事項を表しています。また、機能・使用方法の制限や使いかたのアドバイスも表しています。

押す

ボタンを押すことを表します。

REPEAT





音声言語切り替え (DVD)

複数の音声言語が収録されている場合、音声言語を選択できます。



ディスクの種類によって操作できる機能

押すたびに音声言語が順に替わります。

- ディスクによっては切り替えることができません。
- この場合は、DVD メニューまたは DVD セットアップで切り替えてください。

リピートプレイ

現在聴いている曲またはディスク内、フォルダ内の曲を繰り返しプレイします。



押すたびに次のようにモードが変わります。

DVD プレイ中

動作	表示
チャプターリピート	"CHAPTER REPEAT ON"
タイトルリピート	"TITLE REPEAT ON"
通常再生 (オフ)	"REPEAT OFF"

ビデオ表示

動作	表示
ボタンを押すたびに切り替わるモードや表示を表します。	"REPEAT ON"
ディスク全体を繰り返す	"REP-ALL"
通常再生 (オフ)	"REPEAT OFF"

MP3 プレイ中

動作	表示
ファイルリピート	"REP-ONE"
フォルダリピート	"REP-ALL"

チャプター ファイル プレイする曲



- ディスク
- DVD
- ビデオ CD
- 音楽 CD
- MP3 メディ

字幕の言 字幕が1つ 合、字幕の表 ます。



押すたびに:
● ディスク
この場合
ブで切り

電源 / 表示切り替え

リモコンについて

ディスクプレイ

セットアップ

上記マーク表記例は実際の操作とは異なります。

安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため「安全上のご注意」
をご使用の前によくお読みください。

絵表示について：

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使い
頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害
を未然に防止する為にいろいろな絵表示をしてい
ます。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、
誤った取り扱いをする
と、人が死亡または重
傷を負う可能性が想定
される内容を示してい
ます。



注意

この表示を無視して、
誤った取り扱いをする
と、人が傷害を負う可
能性が想定される内容
を示しています。

絵表示の例



注意

△記号は注意（警告を含む）を促
す内容があることを告げるもので
す。近傍に具体的な注意内容が描
かれています。



禁止

⊘記号は禁止の行為であることを
告げるものです。図の中や近傍に
具体的な禁止内容（左図の場合は
分解禁止）が描かれています。



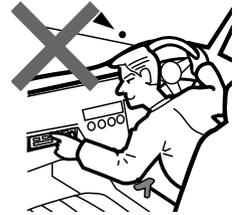
実施

●記号は行為を強制したり指示す
る内容を告げるものです。近傍に
具体的な指示内容が描かれていま
す。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、そ
の他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害について
は、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任
を負いませんので、あらかじめご了承ください。

交通事故の発生を防ぐため、必ず
以下の事項をお守りください。

警告



実施

運転者が以下のような行為をするときは、
必ず、安全な場所に車を停車させてから、
行ってください。

- カーオーディオの操作（音量調節、ディ
スクの挿入・取り出し など）
- テレビやビデオを見る



実施

運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度
でご使用ください。



以下のような異常があった場合は、直ちに使用を中止し、購入店、ケンウッドサービスセンター、または営業所へご相談ください。そのまま使用すると、火災その他の事故の原因となります。

- 音が出ない
- ディスプレイが表示されない
- 異物が入った
- 水がかかった
- 煙が出る
- 変な匂いがする



禁止

修理は必ず購入店、ケンウッドサービスセンター、または営業所にご依頼ください。お客様による修理は、火災その他の事故の原因となります。



禁止

製品の分解や改造はしないでください。火災その他の事故の原因となります。

⚠️ 注意



禁止

ディスク挿入口に手や指を入れないでください。ケガをすることがあります。



禁止

本製品内に水や異物を入れないでください。発煙、発火、感電の原因となります。



禁止

本製品は、車載用以外としての用途では使用しないでください。



実施

本製品の取り付け・配線は技術と経験が必要です。安全のため<お買い上げの販売店>にご依頼ください。

使用上のご注意

本機の異常にお気づきのときは

本機の異常にお気づきのときは、まず「Help」(38ページ)を参照して解決方法がないかお調べください。解決方法が見つからないときは、本機の電源を一度オフしたあと再度オンしてください。

●
電源をオフ/オンしても正常に戻らないときは、本機の電源をオフにして、購入店またはお近くのケンウッドサービスセンターへ相談してください。

結露について

寒いときにヒーターを付けた直後など、本機の内部に露(水滴)が付くことがあります。これを結露といい、この状態ではディスクの読み取りができなくなります。

このようなときは、ディスクを取り出して約1時間ほど放置すると、結露が取り除かれます。

もし、何時間たっても正常に作動しない場合は、購入店またはケンウッドサービスセンターへ連絡してください。

温度について

直射日光下で窓を閉めきっていると、自動車内は非常に高温になります。

本機内部が60℃を越える高温になると、保護回路が働いてディスクの演奏ができなくなります。

このようなときは、車内の温度を下げてください。保護回路機能が解除され、演奏ができる状態になります。

セットのお手入れについて

本機の前面パネルが汚れたときは、シリコンクロスか柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは、中性のクリーナーをいったん布に付けてから汚れを落とし、その後洗剤を拭き取ってください。

スプレー式のクリーナーなどを直接本機に吹きかけると、本機の機構部品に支障を与えたり、固い布やシンナー、アルコールなどの揮発性のもので拭くと、傷が付いたり文字が消えることがあります。

レンズクリーナーについて

レンズクリーナーは使用しないでください。光学系部品に損傷を与えたり、イジェクトができなくなるなど、故障の原因になる場合があります。

ディスク用アクセサリについて

音質向上やディスク保護を目的としたディスク用アクセサリ(スタビライザー、保護シート、レンズクリーナーなど)は故障の原因となりますので使用しないでください。



本機で再生できるディスク

以下のディスクが本機で再生できます。

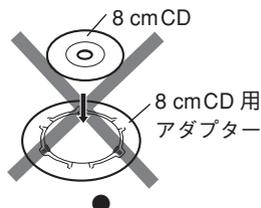
- DVD-Video (リージョン番号が「2」または2を含むものと「ALL」が付いたもの)
- DVD-R (DVD-Video フォーマットに準じて記録されているもの)
- VCD (ビデオ CD)
- マークの入った音楽 CD (CD-R/RW はファイナライズ処理を行っているもの)
- CD-ROM/R/RW (41 ページに記載のフォーマットのみ)

DVD-R、CD-R/RW に記録されたディスクは、記録状態により再生できない場合があります。

また、ファイナライズ処理を行っていないディスクは再生できません。(ファイナライズ処理については、お使いのレコーダーやライティングソフトの説明書をご覧ください)

使用できないディスク

8cmCD はアダプターは使用せず、そのまま挿入してください。8cmCD アダプターを使用するとディスクが取り出せなくなるなど、故障の原因になります。



DVD-ROM、DVD-RAM、DVD-RW、DVD+R/RW、HQ-VCD、フォト CD などのディスクは再生できません。「本機で再生できるディスク」をご覧ください。

特殊形状のディスクは使用できません。必ず円形のものをご使用ください。円形以外のディスクを使用すると故障の原因になります。



記録面 (レーベル面の反対側) が着色してあるものや汚れているディスクは引き込まない、取り出せないなどの誤動作をすることがあります。

レーベル面にシールの貼ってあるディスクを使用すると、ディスクが変形したり、シールがはがれることがあります。本機の故障の原因となることもあるため、レーベル面にシールの貼ってあるディスクは使用しないでください。

インクジェットプリンターでレーベル面に印刷可能な DVD-R、CD-R/RW は使用しないでください。使用すると、誤動作することがあります。

使用上のご注意

DVD ディスクのマーク

記号	内容
	このマークが付いているディスクはどの DVD プレーヤーでも再生できます。リージョン番号を表します。
	収録されている音声の言語数を表します。1本の映画の中に最大8つの言語を収録できます。お好みの音声で聴くことができます。
	収録されている字幕スーパーの言語数を表します。32カ国語まで収録できます。
	複数のアングルで撮影された映像が記録されていれば、お好みのアングル（角度）で見ることができます。
	映像の画面タイプを表します。左のマークでは標準のテレビ (4:3) で見た場合、ワイド映像 (16:9) は上下に黒帯の入る（レターボックス）映像となります。

操作規制マークについて

DVD やビデオ CD ディスクは、再生箇所により本機でのプレイ操作等規制される場合があります。このようなときは右のマークが映像上に表示されます。内容についてはディスクの取扱説明書をご覧ください。

禁止マーク



DVD is a trademark of DVD Format/Logo Licensing Corporation registered in the U.S., Japan and other countries.

本機は、マクロビジョンコーポレーションやその他の権利者が保有する、米国特許権及びその他の知的財産権によって保護された著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許諾が必要であり、マクロビジョンコーポレーションが特別に許諾する場合を除いては、一般家庭その他における限られた視聴用以外に使用してはならないこととされています。改造または分解は禁止されています。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

ディスクの取り扱い

ディスクの取り扱いについて

ディスクの汚れや、ゴミ、キズ、反りなどが、音飛びなどの誤動作や、音質劣化の原因になることがあります。

取り扱いは記録面に触れないようにしてください。(レーベルが印刷されていない面が記録面です。)



CD-R/RW や DVD-R は通常のディスクより反射膜が弱いため、傷が付くことなどにより、はがれることがあります。また、指紋による音飛びにも弱いメディアです。取り扱いには十分注意をしてください。

詳細な注意事項がディスクのパッケージなどにも書かれています。それらの注意事項も読んでから使用してください。

記録面や、レーベルが印刷されている面に紙テープなどを貼らないでください。

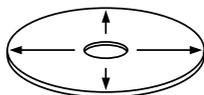
ディスクにセロハンテープやレンタルディスクのラベルなどのノリがはみ出したり、はがした痕があるものはお使いにならないでください。そのままディスクプレーヤーにかけるとディスクが取り出せなくなったり、故障することがあります。



ディスクのお手入れ

ディスクが汚れたときは、市販のクリーニングクロスや柔らかい木綿の布などで、中心から外側に向かって軽くふき取ってください。

従来のレコードクリーナー、静電防止剤や、シンナーやベンジンなどの薬品は絶対に使用しないでください。



ディスクの保存

直射日光が当たる場所(シートやダッシュボードの上)など、温度が高くなる場所には置かないでください。

特に CD-R/RW や DVD-R は通常のディスクに比べて高温、多湿の環境に弱く、車内に長時間放置すると使用できなくなる場合があります。

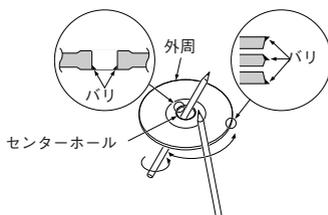
長期間演奏しないときは、本機からディスクを取り出して、ケースに入れて保管してください。

キズ、汚れ、反りの原因になりますので、ケースに入れずに重ねて置いたり、斜めに立てかけて保存しないでください。

新しいディスクを使うときは

新しいディスクを使うときは、ディスクのセンターホールや外周部に“バリ”がないことを確認してください。

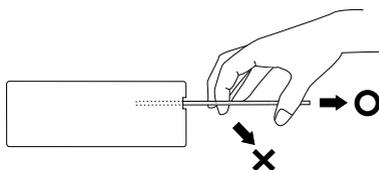
“バリ”がついたまま使用すると、ディスクが挿入できなかったり音飛びの原因になります。“バリ”があるときは、ボールペンなどで取り除いてから使用してください。



ディスクの取り出しかた

本機からディスクを取り出すときは水平方向に引き出してください。

下側や上側に強く押しながら引き出すとディスクの記録面に傷を付ける原因となります。

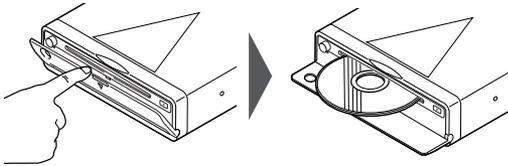


EZ Operation

ディスクのプレイは簡単！ ディスクを差し込むだけです。

DVD/ビデオ CD/音楽 CD/MP3 をプレイするときは…

カバーを開きます。
プレイするディスクを差し込みます。
カバーを閉めます。

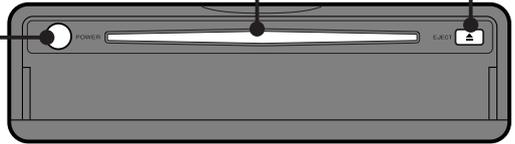


● MP3 でフォルダリストを表示している場合は、「MP3 フォルダリスト」(24 ページ) を参照して再生するフォルダ内のファイルを選択します。

ディスクを取り出すときは…

カバーを開きます。
EJECT を押すとディスクがイジェクトされます。
カバーを閉めます。

電源をオン/オフします。
押すたびに電源がオン/オフします。



プレイを停止します。



現在の位置を記憶してプレイを停止します。
もう一度押すと記憶した位置を削除します。

● 位置を記憶しているときに を押すと続きからプレイできます。



プレイが停止します。



プレイが停止します。



プレイが停止します。

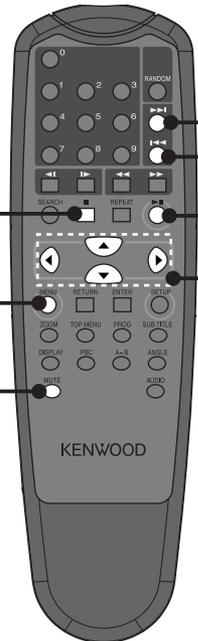
DVD のメニュー画面に替わります。



DVD に記録されているメニュー (ルートメニュー) 画面が表示されます。

音声を一時的に消す。

押すと一時的に音声が消えます。
もう一度押すと、元の音量に戻ります。





注意

安全のため、周囲の音が聞こえる音量でお聴きください。



- プレイできる MP3 メディアや、フォーマット、書き込み方法の注意などが「Help ?MP3」(41 ページ) に記載してあります。メディアを作成する前にご覧ください。
- 開いたカバーに無理な力を加えないでください。

プレイする場面や曲を選びます。



押すたびに場面 (チャプター) が順に替わります。



押すたびに場面 (トラック) が順に替わります。



押すたびに曲 (トラック) が順に替わります。



押すたびに曲 (ファイル) が順に替わります。

プレイを一時停止します。

DVD のメニュー画面中の選択を決定します。



DVD のメニュー画面中にカーソル (選択位置) で選んだ項目を決定します。

DVD のメニュー画面中のカーソルを移動します。



DVD のメニュー画面中にカーソル (選択位置) を移動できます。

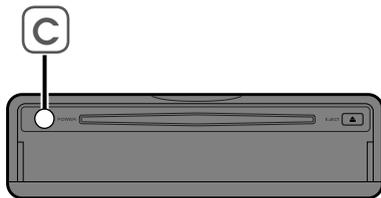
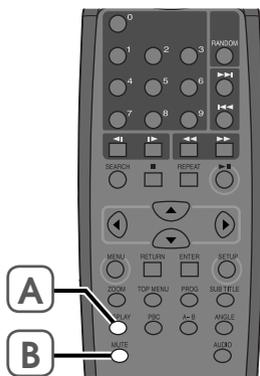
電源 / 表示切り替え

リモコンについて

ディスクプレイ

セットアップ

電源 / 表示切り替え



電源を入れる



電源を切る



! ACC がオフ中は、バッテリー上がりを防止するためシガープラグを抜いてください。

ミュート

音声を一時的に消します。



押すたびに、ミュートがオン/オフされます。

表示切り替え



押すたびに次のように替わります。

DVD プレイ中

表示	内容
"TITLE CHAPTER"	タイトルナンバー、 チャプターナンバー、 タイトル経過時間
"TITLE REMAIN"	タイトル残時間
"CHAPTER ELAPSED"	チャプター経過時間
"CHAPTER REMAIN"	チャプター残時間
"OFF"	表示オフ

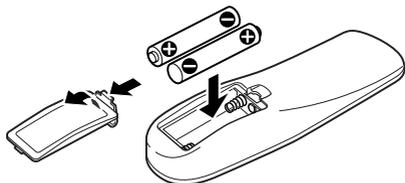
ビデオ CD (PBC オン)、MP3 プレイ中

表示	内容
"SINGLE ELAPSED"	トラック経過時間
"SINGLE REMAIN"	トラック残時間
"OFF"	表示オフ

ビデオ CD (PBC オフ)、音楽 CD プレイ中

表示	内容
"SINGLE ELAPSED"	トラック経過時間
"SINGLE REMAIN"	トラック残時間
"TOTAL ELAPSED"	ディスク経過時間
"TOTAL REMAIN"	ディスク経過時間
"OFF"	表示オフ

リモコンの電池の入れかた



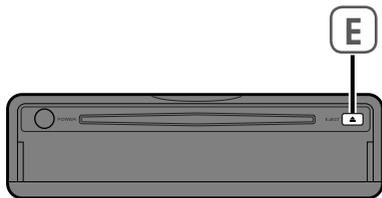
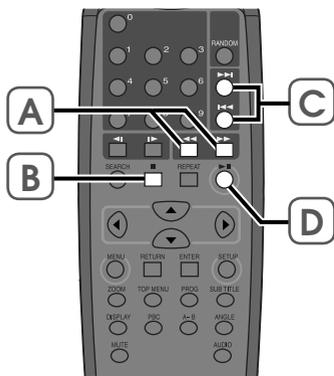
付属の乾電池（単四型2本）を＋／－の向きを正しく合わせて入れてください。



注意

- リモコンは、ブレーキ操作などによって動かない場所においてください。ペダルの下などに落ちると、運転操作に支障をきたして危険です。
- リモコンをダッシュボードなど高温になる場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 電池を充電、ショート、分解、加熱したり、火の中に入れてりしないでください。液漏れを起こす危険があります。液漏れを起こし、目に入ったり、皮膚や衣類に付着したときは、すぐに水で洗い流し、すぐに医師に相談してください。また、電池は子供の手の届かないところに置き、万一飲み込んだときは、すぐに医師に相談してください。
- 操作できる距離が短くなったり、なかなか動作しない場合は、電池が消耗していることが考えられます。このような場合は、新しい電池と2本同時に交換してください。
- 付属の電池は操作チェック用です。電池の寿命が短い場合があります。

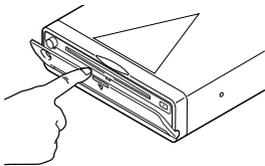
ディスクプレイ



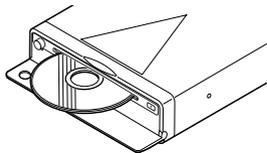
ディスクプレイ

ディスクが入っていない場合

1 カバーを開きます



2 ディスクを挿入します



ディスクのプレイが始まります。

- MP3 でフォルダリストを表示している場合は、
● 「MP3 フォルダリスト」(24 ページ) を参照して再生するフォルダ内のファイルを選択します。

3 カバーを閉じます

ディスクが入っている場合

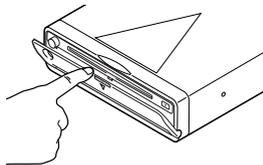


ディスクのプレイが始まります。

- ディスクを再生中に電源を切ると、電源を入れたときに中断した部分から再生を始めます。

イジェクト

1 カバーを開きます



2 ディスクを取り出します



- ディスクが排出された状態のときにもう一度
● EJECT を押すと、ディスクが引き込まれプレイが始まります。

3 カバーを閉じます

ポーズ

現在プレイ中の曲を一時停止します。



もう一度押すとプレイを再開します。

停止

B



ディスク	動作
DVD	現在の位置を記憶して再生が停止します。
ビデオ CD	
音楽 CD	再生が停止します。
MP3 メディア	

● ディスクによっては再生位置を記憶できない場合があります。

記憶した位置を消去するには…

B



次に再生するときは初めから再生します。

続きから再生するには…

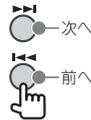
D



CHAPTER / TRACK / FILE SKIP

プレイする場面や曲を選びます。

C

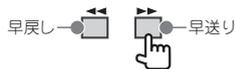


ビデオ CD プレイ中は  で PBC 機能をオフにします。

ディスク	動作
DVD	CHAPTER が順に替わります。
ビデオ CD	トラックが順に替わります。
音楽 CD	
MP3 メディア	ファイルが順に替わります。

早送りと早戻し

A



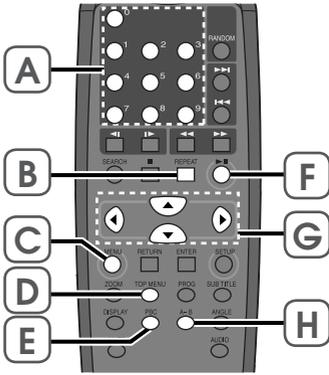
押すたびに早送り、早戻しのスピードが4段階(2倍、4倍、6倍、8倍)に替わります。

通常の再生に戻すときには…

D



ディスプレイ



リピートプレイ

現在聴いている曲またはディスク内、フォルダ内の曲を繰り返しプレイします。



押すたびに次のようにモードが替わります。
ビデオ CD プレイ中は PBC で PBC 機能をオフにします。

DVD プレイ中

動作	表示
チャプターリピート	"CHAPTER REPEAT ON"
タイトルリピート	"TITLE REPEAT ON"
通常再生 (オフ)	"REPEAT OFF"

ビデオ CD、音楽 CD プレイ中

動作	表示
トラックリピート	"REP-ONE"
ディスクリピート	"REP-ALL"
通常再生 (オフ)	"REPEAT OFF"

MP3 プレイ中

動作	表示
ファイルリピート	"REP-ONE"
フォルダリピート	"FOLDER REP" / "REP-ALL"
通常再生 (オフ)	"FOLDER" / "REPEAT OFF"

A-B 間リピート

(DVD, ビデオ CD, 音楽 CD)
リピート開始位置と終了位置を指定して、その間を繰り返しプレイします。

1 開始位置を指定します (A ポイント)



2 終了位置を指定します (B ポイント)



指定した間を繰り返しプレイします。

A-B 間リピートを解除するには...



DVD のメニューを使う (DVD)

タイトルメニュー/ルートメニューが記録されている DVD で使用できます。

1 メニューを表示します

メニュー (ルートメニュー) を表示する



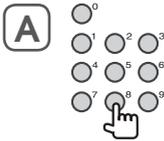
トップメニュー (タイトルメニュー) を表示する



2 アイテムを選択します



または



3 アイテムを決定します



- メニュー操作についてはディスクの取扱説明書をご覧ください。

メニューを解除するには…



または



PBC (プレイバックコントロール) 機能 (ビデオ CD)

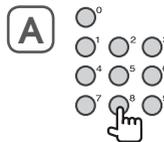
プレイバックコントロールが記録されているビデオ CD では、PBC 機能を使用することができます。

1 PBC 機能をオンにします



押すたびに、PBC 機能がオン/オフします。

2 アイテムを選択します

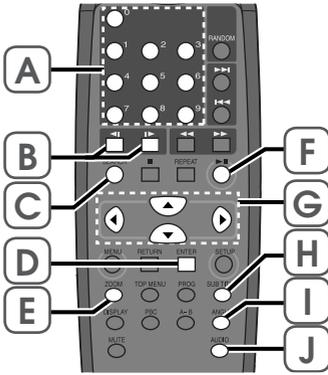


3 アイテムを決定します



- PBC の使用方法は、ディスクの取扱説明書をご覧ください。
- PBC 機能はビデオ CD バージョン 2.0 以上で記録されているディスクをプレイ中に使用できません。

ディスクプレイ



サーチプレイ (DVD, ビデオ CD) 再生したい場をすばやく選択します。

1 サーチモードにします



ビデオ CD プレイ中は **PBC** で PBC 機能をオフにします。

2 サーチモードを選びます (DVD のみ)



押すたびに次のように替わります。

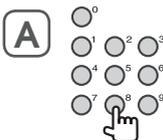
サーチモード
チャプターナンバー
タイトル経過時間

タイトルサーチ



チャプターナンバーサーチモード中に押すとタイトルナンバーでサーチができます。

3 再生したい場面を入力します



入力例

チャプター 23 の場合: ○¹○²○³

入力例

12 分 34 秒の場合: ○¹○²○³○⁴

4 指定した場面からプレイします (DVD のみ)



ズーム (DVD)

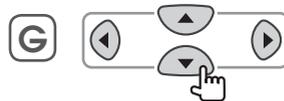
映像を拡大して表示します。

1 拡大率を選択します



押すたびに倍率が 3 段階 (1.5 倍、2 倍、3 倍) で切り替わります。
"ZOOM OFF" を選択するとズームを解除します。

2 表示位置を選択します



音声言語切り替え (DVD)

複数の音声言語が収録されている場合、音声言語を選択できます。



押すたびに音声言語が順に替わります。

- ディスクによっては切り替えることができません。
- この場合は、DVD メニューまたは DVD セットアップで切り替えてください。

字幕の言語切り替え (DVD)

字幕が 1 つまたは複数言語が収録されている場合、字幕の表示のオン/オフや言語を選択できます。



押すたびに字幕の言語が順に替わります。

- ディスクによっては切り替えることができません。
- この場合は、DVD メニューまたは DVD セットアップで切り替えてください。

映像アングルの切り替え (DVD)

映像アングル (角度) が複数収録されている場合、アングルを選択できます。



押すたびにアングルが順に替わります。

- ディスクによっては切り替えることができません。
- この場合は、DVD メニューまたは DVD セットアップで切り替えてください。

スロー再生 (DVD, ビデオ CD)

押すたびに次のように替わります。

DVD プレイ中

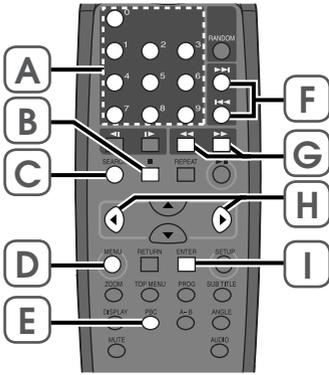
ボタン	動作
	押すたびに 3 段階 (1/2 倍、1/4 倍、1/8 倍) の早さで遅送りします。
	押すたびに 3 段階 (1/2 倍、1/4 倍、1/8 倍) の早さで遅戻しします。

ビデオ CD プレイ中

ボタン	動作
	押すたびに 3 段階 (1 倍、1/2 倍、1/3 倍) の早さで遅送りします。
	1 ステップずつ画面が戻ります。

通常の再生に戻すときには…

ディスクプレイ



タイトル情報画面



タイトル情報 / ダイジェスト表示 (DVD)

ディスクやタイトル内の情報を表示します。

1 タイトル情報画面を表示します



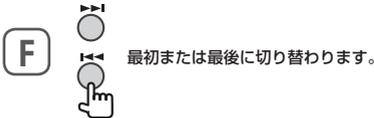
2 見たいタイトルを選択します



すばやくタイトルを切り替えるには…



10 タイトルずつ切り替わります。



最初または最後に切り替わります。

3 選択したタイトルをプレイする



プレイを途中で停止するには…



4 ダイジェスト画面を表示します

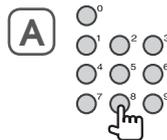


選択したタイトル内のチャプターを表示します。

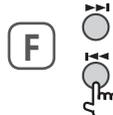
タイトル情報画面に戻るには…



5 チャプターを選択します



表示ページを替えるには…



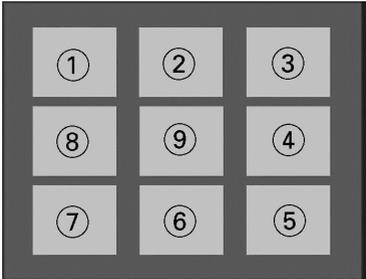
6 チャプターを決定します



プレイを途中で停止するには…



ダイジェスト画面



7 タイトル情報画面を終了します



- タイトルやチャプターによりプレイできない場合があります。プレイできない場合は元の画面に戻ります。

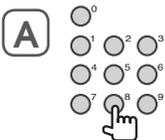
プレイタイムサーチ (音楽 CD)

再生したい場所を演奏時間で選択します。

1 サーチモードにします



2 演奏時間を入力します



指定した演奏時間からプレイします。

入力例

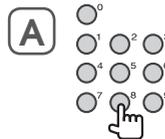
12分34秒の場合：○¹○²○³○⁴

ダイレクトトラックスキップ

(音楽 CD, MP3)

トラックナンバー、ファイルナンバー、フォルダナンバーを指定してすばやく選択します。

1 ナンバーを入力します



フォルダを指定した場合は、指定したフォルダに移ります。

入力例

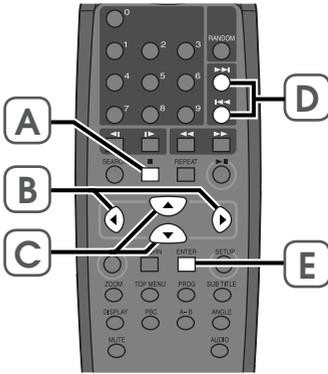
トラック 23 の場合：○²○³

2 指定したナンバーからプレイします

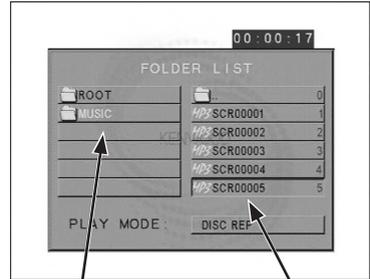


- 5秒間何も操作しないと入力したトラックナンバーまたはファイルナンバーからプレイします。

ディスプレイ



MP3 プレイ画面



フォルダリスト

ファイルリスト

MP3 フォルダリスト (MP3)

プレイするフォルダやファイルを選びます。

- 「フォルダリスト表示の設定」(37 ページ)を“WITH MENU”に設定している場合に操作できます。

1 再生を停止します

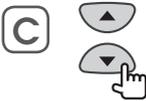


2 フォルダリストに移動します



カーソルをフォルダリストに移動します。

3 フォルダを選択します



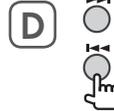
4 フォルダを決定します



5 ファイルを選択します



表示ページを替えるには…

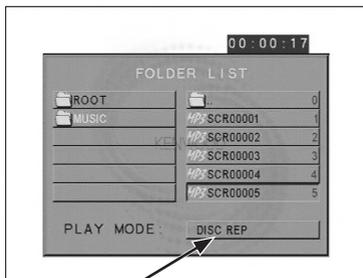


6 ファイルを決定します



選択したファイルをプレイします。

MP3 プレイ画面



プレイモード表示

MP3 プレイモード (MP3)

プレイする方法を選びます。

- 「フォルダリスト表示の設定」(37 ページ)を「WITH MENU」に設定している場合に操作できます。

1 再生を停止します



2 プレイモード表示に移動します



カーソルをプレイモード表示に移動します。

3 プレイモードを選択します

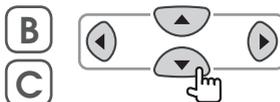


プレイモード表示は次のように選択できます。

画面表示	動作
"SINGLE" (シングル)	1 曲プレイ後に停止します。
"REP-ONE" (リピートワン)	1 曲を繰り返しプレイします。
"FOLDER" (フォルダ)	フォルダ内の曲をプレイ後に停止します。
"FOLDER REP" (フォルダリピート)	フォルダ内の曲を繰り返しプレイします。

"DISC SCAN" (ディスクスキャン)	ディスク内の各曲の先頭部分を約 10 秒間ずつプレイします。
"DISC" (ディスク)	ディスク内の曲をプレイ後に停止します。
"DISC REP" (ディスクリピート)	ディスク内の曲を繰り返しプレイします。
"RANDOM" (ランダム)	フォルダ内の曲をランダムな順に繰り返しプレイします。
"SHUFFLE ON" (シャッフル)	フォルダ内の曲をランダムな順にプレイ、プレイ後に停止します。
"PROGRAM PO" / 「プログラムプレイ」 "PROG-END" (26 ページ) をご覧 (プログラムプレイ)	ください。

4 曲を選択します



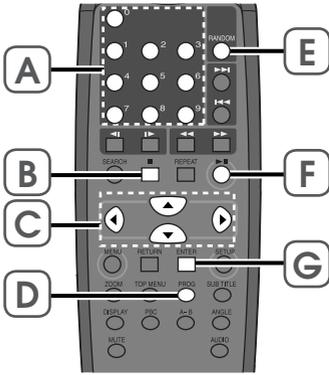
プレイするフォルダまたはファイルを選びます。

5 プレイします



選択したプレイモードでプレイします。

ディスクプレイ



ランダムプレイ (音楽 CD, MP3)

ディスク内のトラックまたはフォルダ内のファイルをランダムな順に再生します。

1 再生を停止します



2 ランダム機能をオンにします



押すたびに次のように替わります。

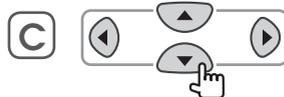
音楽 CD の場合

表示	動作
"RANDOM ON"	ランダムプレイをオンします。
"RANDOM OFF"	ランダムプレイをオフします。

MP3 の場合

表示	動作
"RANDOM"	フォルダ内の曲をランダムな順に繰り返しプレイします。
"SHUFFLE ON"	フォルダ内の曲をランダムな順にプレイ、プレイ後に停止します。
"FOLDER"	ランダムプレイをオフします。

3 ファイルを選択します (MP3 のみ)



ランダムプレイしたいフォルダ内のファイルにカーソルを移動します。

- 「フォルダリスト表示の設定」(37 ページ) を
- "WITH MENU" に設定している場合に操作できます。

4 ランダムプレイを開始します



プログラムプレイ

(音楽 CD、MP3)

プレイする順番を登録して順にプレイします。

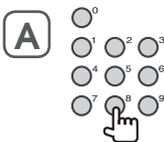
1 再生を停止します



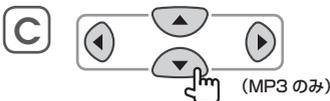
- MP3 プレイ中は、「フォルダリスト表示の設定」(37 ページ) を "WITH MENU" に設定している場合に操作できます。

2 プログラムモードにします

MP3 の場合は、画面下の PLAY MODE 表示が “PROGRAM PO” に替わります。

3 プレイする曲を指定します

または

**4 指定した曲を確定します**

指定した曲が “Program number 1” として登録されます。

5 3～4を繰り返して、曲を指定します**6 プログラムモードを終了します (MP3のみ)**

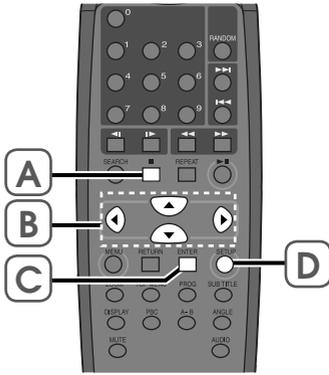
画面下の PLAY MODE 表示が “PROG-END” に替わります。

7 プログラムプレイを開始します

登録した順にプレイを開始します。

プログラムプレイを解除するには …**1 再生を停止します****2 プログラムモードを解除します****3 決定します (音楽 CD のみ)**

セットアップ



セットアップ

本機の各機能の初期設定をセットアップメニューでカスタマイズすることができます。

1 再生を停止します



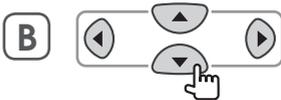
DVD プレイ中は2回押します。
ビデオ CD プレイ中は  で PBC 機能をオフにします。

2 セットアップ画面を表示します



接続しているモニターに SETUP MENU 画面が表示されます。

3 メニューページを選択します

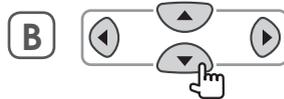


4 選択したメニューページに入ります



手順3で選択したメニューページが表示されます。

5 設定項目と設定値を選択します

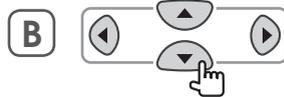


設定項目と設定値は、それぞれ設定の操作をご覧ください。

6 設定項目と設定値を決定します



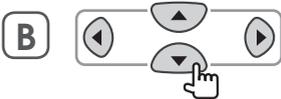
7 “MAIN PAGE” を選択します



8 “MAIN PAGE” を決定します



9 “EXIT SETUP” を選択します



10 “EXIT SETUP” を決定します



●  を押してもセットアップを終了することができます。

セットアップ

画面アスペクト設定

接続するモニターに合わせて設定します。

1 “GENERAL SETUP” を選択します

「セットアップ」(28 ページ) を参照して、「GENERAL SETUP」を選択します。

2 “TV DISPLAY” を設定します

表示	設定
“NORMAL/PS”	パン&スキャン方式(左右の切れた画面)でワイド版の映像を再生する場合に選択します。
“NORMAL/LB”	レターボックス方式(上下に黒い帯がある画面)でワイド版の映像を再生する場合に選択します。
“WIDE”	ワイド版の映像の場合に選択します。

ピクチャーモード設定

DVD の画像モードを設定します。

1 “GENERAL SETUP” を選択します

「セットアップ」(28 ページ) を参照して、「GENERAL SETUP」を選択します。

2 “PIC MODE” を設定します

表示	設定
“AUTO” (オートモード)	元の画像に合わせて自動的に切り替わります。
“HI-RES” (ハイレゾリューションモード)	DVD に記録された元の画像がビデオ用のモードです。
“N-FLICKER” (ノンフリッカーモード)	DVD に記録された元の画像がフィルム映画用のモードです。

映像アングルマーク表示設定

DVD に映像アングル(角度)が複数収録されている場面を再生しているとき、マークを表示して知らせます。

1 “GENERAL SETUP” を選択します

「セットアップ」(28 ページ) を参照して、「GENERAL SETUP」を選択します。

2 “ANGLE MARK” を設定します

表示	設定
“ON”	アングルマークを表示します。
“OFF”	アングルマークは表示しません。

クローズドキャプション設定

クローズドキャプション情報が記録されたディスクを再生した場合に、クローズドキャプション情報を出力することができます。

1 “GENERAL SETUP” を選択します

「セットアップ」(28 ページ) を参照して、「GENERAL SETUP」を選択します。

2 “CAPTIONS” を設定します

表示	設定
“ON”	クローズドキャプション情報を出力します。
“OFF”	クローズドキャプション情報を出力しません。

スクリーンセーバー設定

画面の焼き付きを防止するため、一定時間画面が変わらないとスクリーンセーバーが起動するように設定できます。

1 “GENERAL SETUP” を選択します

「セットアップ」(28 ページ) を参照して、「GENERAL SETUP」を選択します。

2 “SCR SAVER” を設定します

表示	設定
“ON”	スクリーンセーバーが起動します。
“OFF”	スクリーンセーバーを使用しません。

※ 設定しない項目

次の設定項目は設定を変更できません。そのままお使いください。

- “GENERAL SETUP” 内
- “OSD LANG” 項目

セットアップ

音声出力のダウンミックス設定

2チャンネルステレオにミックスして出力する方法を設定します。

1 “SPEAKER SETUP” を選択します

「セットアップ」(28ページ)を参照して、“SPEAKER SETUP”を選択します。

2 “DOWNMIX” を設定します

表示	設定
“LT/RT”	ドルビーサラウンドにミックスして出力します。
“STEREO”	ステレオにミックスして出力します。

オーディオ出力方法の設定

オーディオ信号の出力方法を設定します。

1 “AUDIO SETUP” を選択します

「セットアップ」(28ページ)を参照して、“AUDIO SETUP”を選択します。

2 “AUDIO OUT” を設定します

表示	設定
“ANALOG”	アナログ音声を出力します。(デジタル信号は出力しません)
“SPDIF/RAW”	ビットストリームのデジタル信号で出力します。(アナログ信号は出力しません)
“SPDIF/PCM”	PCMのデジタル信号で出力します。(アナログ信号は出力しません)

RF モジュレーター用の出力設定

RF モジュレーターではDVDの広いダイナミックレンジを送信できないので、RF モジュレーターに適したダイナミックレンジに圧縮します。

1 “AUDIO SETUP” を選択します

「セットアップ」(28ページ)を参照して、“AUDIO SETUP”を選択します。

2 “OP MODE” を設定します

表示	設定
“LINE MODE”	通常の音声を出力します。
“RF MODE”	RF モジュレーター用の音声を出力します。

デュアルモノ音声の設定

ドルビーデジタルのデュアルモノ(1+1)方式で記録されたDVDを再生しているときに出力する音声を設定します。

1 “AUDIO SETUP” を選択します

「セットアップ」(28ページ)を参照して、“AUDIO SETUP”を選択します。

2 “DUAL MONO” を設定します

表示	設定
“STEREO”	ステレオで出力します。
“L-MONO”	左側のみの音を出力します。
“R-MONO”	右側のみの音を出力します。
“MIX-MONO”	左右をミックスして出力します。

ダイナミックレンジの圧縮設定

ドルビーデジタル方式で記録された DVD の再生音域 (ダイナミックレンジ) を設定します。

1 “AUDIO SETUP” を選択します

「セットアップ」(28 ページ) を参照して、「AUDIO SETUP」を選択します。

2 “DYNAMIC” を設定します

表示	設定
“FULL”	小さい音量でも迫力のある音で再生します。
“7/8”	
“6/8” / “3/4”	大
“5/8”	↑
“4/8” / “1/2”	圧縮率
“3/8”	↓
“2/8” / “1/4”	小
“1/8”	
“OFF”	標準の音域で再生します。

リニア PCM 出力の設定

リニア PCM でデジタル出力する場合のサンプリング周波数 (fs) を設定します。

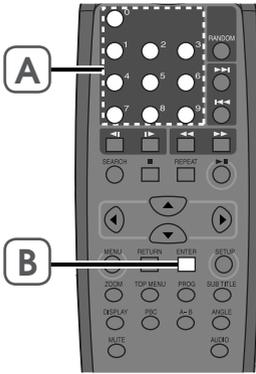
1 “AUDIO SETUP” を選択します

「セットアップ」(28 ページ) を参照して、「AUDIO SETUP」を選択します。

2 “LPCM OUTPUT” を設定します

表示	設定
“LPCM 48K”	96kfs の音声を 48kfs でデジタル出力します。
“LPCM 96K”	96kfs の音声を 96kfs のままデジタル出力します。

セットアップ



テレビタイプの設定

テレビのカラー方式に合わせて設定します。

1 “PREFERENCES” を選択します

「セットアップ」(28 ページ) を参照して、「PREFERENCES」を選択します。

2 “TV TYPE” を設定します

表示	設定
“MULTI”	ディスクの記録方式に合わせて自動で替わります。
“NTSC”	NTSC 方式で出力します。
“PAL”	PAL 方式で出力します。

音声言語の設定

優先する音声言語を選択します。

1 “PREFERENCES” を選択します

「セットアップ」(28 ページ) を参照して、「PREFERENCES」を選択します。

2 “AUDIO” を設定します

表示	設定
“ENGLISH”	英語
“FRENCH”	フランス語
“SPANISH”	スペイン語
“CHINESE”	中国語
“JAPANESE”	日本語

字幕言語の設定

優先する字幕言語を選択します。

1 “PREFERENCES” を選択します

「セットアップ」(28 ページ) を参照して、「PREFERENCES」を選択します。

2 “SUBTITLE” を設定します

表示	設定
“ENGLISH”	英語
“FRENCH”	フランス語
“SPANISH”	スペイン語
“CHINESE”	中国語
“JAPANESE”	日本語
“OFF”	字幕を表示しません。

ディスクメニュー言語の設定

優先するディスクのメニュー言語を選択します。

1 “PREFERENCES” を選択します

「セットアップ」(28 ページ) を参照して、「PREFERENCES」を選択します。

2 “DISC MENU” を設定します

表示	設定
“ENGLISH”	英語
“FRENCH”	フランス語
“SPANISH”	スペイン語
“CHINESE”	中国語
“JAPANESE”	日本語

パレンタルロック（視聴制限）の設定

視聴制限するレベルを設定します。

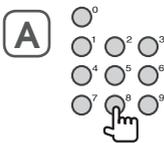
1 “PREFERENCES” を選択します

「セットアップ」(28 ページ) を参照して、“PREFERENCES” を選択します。

2 “PARENTAL” を設定します

表示	設定
"1 G"	子供向けのみ再生可能
"2"	
"3 PG"	
"4 PG 13"	
"5"	
"6 PG-R"	
"7 NC-17"	
"8 ADULT"	
"NO_PARENTAL"	視聴制限を解除します。

3 パスワードを入力します



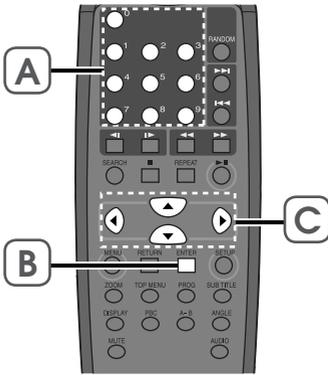
● 初期設定は “0000” です。

4 決定します



- 再生している場面が設定した規制レベルより高い場合には、視聴規制設定画面が表示されますパスワードを入力しないと、再生が継続されず、別のレベルの映像が再生されます。
- 規制レベルはディスクにより異なります。
- 視聴規制のないディスクでは視聴規制を設定しても、再生は制限されません。

セットアップ



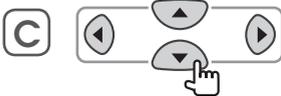
パスワードの変更

パレンタルロックの設定と設定の初期化で使用するパスワードを変更します。

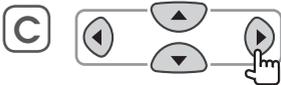
1 “PREFERENCES” を選択します

「セットアップ」(28 ページ) を参照して、「PREFERENCES」を選択します。

2 “PASSWORD” を選択します



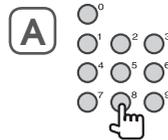
3 “CHANGE” を選択します



4 “CHANGE” を決定します



5 パスワードを変更します



表示

“OLD PASSWORD”	現在のパスワードを入力します。
“NEW PASSWORD”	新しいパスワードを入力します。
“CONFIRM PWD”	確認のためもう一度入力します。

6 パスワードを決定します



❗ 初期設定は “0000” です。

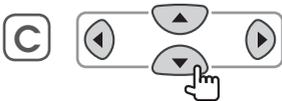
設定の初期化

セットアップで設定した値を工場出荷状態に戻します。

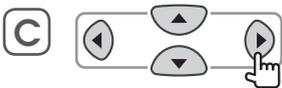
1 “PREFERENCES” を選択します

「セットアップ」(28 ページ) を参照して、“PREFERENCES” を選択します。

2 “DEFAULTS” を選択します



3 “RESET” を選択します



4 初期化します



フォルダリスト表示の設定

MP3 プレイ時のモニター画面にディレクトリを表示するか設定します。

1 “PREFERENCES” を選択します

「セットアップ」(28 ページ) を参照して、“PREFERENCES” を選択します。

2 “FOLDER LIST” を設定します

表示	設定
“NO MENU”	ディレクトリは表示されません。
“WITH MENU”	ディレクトリが表示されます。

電源がオンにならない

ヒューズが切れている。

コード類がショートしていないことを確認した後、同じ容量のヒューズと交換してください。

音が出ない

- ミュートがオンになっている
- オーディオ出力の接続とオーディオ出力方法の設定が間違えている。

- ミュートをオフしてください。(14 ページ)
- 「オーディオ出力方法の設定」(32 ページ)を見て、接続している機器に合わせた設定にしてください。

映像が出ない

NTSC/PAL の設定を間違えている。

テレビタイプを“NTSC”に設定してください。(34 ページ)

操作スイッチを押しても動作しない

画面に“⊘”が表示される。

ディスクにより禁止されている操作を行うことはできません。

DVD/ ビデオ CD/ 音楽 CD ソース

ディスクが入らない

すでにディスクが入っている。

入っているディスクを取り出してから入れてください。

ディスクのプレイ中に振動で音飛びする

- 取り付け角度が 90° を超えている。
- 取り付けが不安定になっている。
- ディスクが異常に汚れている。

- 90° 以下になるように取り付けしなおしてください。
- しっかりと取り付け直してください。なお、駐停車中에서도音飛びする場合や同じ場所で音飛びする場合はディスクに原因があります。
- 「ディスクの取り扱い」(11 ページ)を見て、ディスクをクリーニングしてください。

ディスクをプレイできない

- ディスクが裏返しになっている。
- ディスクが異常に汚れている。
- 結露している。
- ディスクが内部的に検出されていない。

- レーベル面を上にして入れ直してください。
- 「ディスクの取り扱い」(11 ページ)を見て、ディスクをクリーニングしてください。
- しばらく放置してから使用してください。(8 ページ)
- ディスクを取り出してから、再度ディスクを挿入してください。

CD-R、CD-RW がプレイできない

ファイナライズ処理を行っていない。

CDレコーダーでファイナライズ処理を行ってください。ファイナライズ処理については、お使いのCD-R/CD-RWライティングソフトやCD-R/CD-RWレコーダーの説明書をご覧ください。

選曲操作をしても、目的の曲に切り替わらない

ランダムプレイがオンになっている。

ランダムプレイをオフにしてください。(26 ページ)

同じ曲を繰り返しプレイするだけで、次の曲に進まない

リピートプレイがオンになっている。

リピートプレイをオフにしてください。(18 ページ)

曲が順にプレイされない

ランダムプレイがオンになっている。

ランダムプレイをオフにしてください。(26 ページ)

リピートプレイ、ランダムプレイ、プログラムプレイがオフされる

ACC をオフまたは電源を切ったり、ディスクを取り出した。

ACC をオフにする、電源を切る、ディスクを取り出すと各機能は自動的にオフされます。

映像が乱れる

● 早送り / 早戻ししている。
● NTSC/PAL の設定を間違えている。

● 多少乱れることがありますが、故障ではありません。
● テレビタイプを“NTSC”に設定してください。(34 ページ)

DVD が再生しない

● ディスクが裏返しである。
● ディスクが異常に汚れている。
● 本機で再生できないディスクが入っている。
● 視聴制限がされている。

● レーベル面を下にして入れ直してください。
● 「ディスクの取り扱い」を見て、ディスクをクリーニングしてください。
● 再生できるディスクを確認してください。(9 ページ)
● 視聴制限を解除、または規制レベルを変更してください。(35 ページ)

音声言語 / 字幕言語 / アングルが切り替わらない / 優先言語にならない

複数の言語 / 字幕 / アングルが記録されていない。

メニューで切り替えられる場合がありますので、ディスクの取扱説明書をご覧ください。

ビデオ CD でメニュー (P.B.C.) が出てこない

ビデオ CD に P.B.C. (プレイバックコントロール) が記録されていない。

ビデオ CD に P.B.C. (プレイバックコントロール) が記録されていると操作することができます。

MP3 ソース

MP3 ファイルをプレイ中に音飛びする

ディスクに傷や汚れがある。

「ディスクの取り扱い」(11 ページ)を見て、ディスクをクリーニングしてください。

MP3 ディスク、MP3 ファイルがプレイできない

- ISO9660 level1/2, Joliet, または Romeo に準拠して記録されていない。
- MP3 ファイルに拡張子が付いてない。
- ディスクに傷や汚れがある。

- ISO9660 level1/2, Joliet, または Romeo (41 ページ) に準拠したディスクを使用してください。
- MP3 ファイルには “.MP3” を付けてください。
- 「ディスクの取り扱い」(11 ページ)を見て、ディスクをクリーニングしてください。

MP3 ディスクをプレイ時に雑音が入る / 音が出なくなる

MP3 ファイル以外に “.MP3” 拡張子が付いている。

MP3 ファイル以外に付いている “.MP3” 拡張子を消去してください。

フォルダネーム / ファイルネームが正しく表示されない

- ISO9660 level1/2, Joliet, または Romeo に準拠して記録されていない。
- ライティングソフトで扱えない文字を使用して記録した。

- ISO9660 level1/2, Joliet, または Romeo (41 ページ) に準拠したディスクを使用してください。
- ライティングソフトの取扱説明書を参照して使用できる文字で記録してください。

演奏時間表示が実際の演奏時間と一致しない

MP3 ファイルの記録された状況により、演奏時間が一致しないことがあります。

—

MP3 ディスクをプレイするまで時間がかかる

ディスクに記録されているフォルダ / ファイル / 階層が多い。

最初にディスク内のすべてのファイルをチェックするため、多くのファイルが記録されているディスクを使用すると、プレイされるまで長時間かかる場合があります。

MP3 ファイルが順番どおりにプレイされない

- プレイさせたい順番どおりにライティングソフトで書き込まれなかったため。
- ランダムまたはシャッフルがオンになっている。

- ライティングソフトにより異なりますが、ファイル名の頭に “00” ~ “99” などと入力してから書き込むことで順番を設定できる場合もあります。
- ランダムまたはシャッフルをオフにしてください。(26 ページ)

CD-RW に記録した MP3 ファイルがプレイされない

CD-RW の消去を簡易フォーマットで行ったため。

CD-RW を消去するときは、フルフォーマットで行ってください。

リピートプレイ、ランダムプレイ、プログラムプレイがオフされる

ACC をオフまたは電源を切ったり、ディスクを取り出した。

ACC をオフにする、電源を切る、ディスクを取り出すと各機能は自動的にオフされます。

本機はMP3 ファイルをプレイすることができますが、使用できるMP3 ファイルを記録したメディアやフォーマットには制限があります。MP3 ファイルを書き込むときには以下のことに注意してください。

以下に記載されている制限文字数はいずれも1 byte 文字を使用した場合の文字数です。

使用できるメディア

使用できるMP3 を収録するためのメディアはCD-ROM、CD-R、およびCD-RW です。

なお、本機では簡易フォーマットで作成されたメディアはプレイできません。

プレイできるMP3 フォーマット

本機でプレイできるMP3 ファイルは、MPEG 1, MPEG 2 Audio Layer 3 規格のものです。

- サンプル周波数
: 11.025, 12, 16, 22.05, 24, 32, 44.1, 48 (kHz)
- ビットレート: 56 ~ 320 (kbps)

使用できるディスクのフォーマット

本機で使用できるディスクは、以下のフォーマットです。フォーマット名の後ろの文字数は、ファイル名に付けられる最大文字数(区切り文字“.”と拡張子3文字を含む)です。

- ISO 9660 Level 1: 12 文字
- ISO 9660 Level 2: 31 文字
- Joliet: 64 文字
- Romeo: 128 文字
- ロングファイル名: 200 文字
- 最大フォルダ名: 128 文字

ただし、本機で表示できる文字数は11文字までです。

使用できる文字はライティングソフトの説明書および下記「ファイル名とフォルダ名の入力」を参照してください。

ただし、本機で再生できるディスクには以下の制限があります。

- 最大ディレクトリ階層: 8 階層
- 1 フォルダ中の最大ファイル数: 185
- 最大フォルダ数: 127
- ファイルとフォルダの最大合計数: 16383

前記のフォーマット以外で書き込まれたMP3 ファイルは、正常にプレイされなかったり、ファイル名やフォルダ名などが正しく表示されない場合があります。

圧縮ソフトとライティングソフトの設定

MP3 ファイルに圧縮するときには、圧縮ソフトの転送ビットレートの設定は“128kbps”の“固定”を推奨します。

何も記録されていないメディアに一度で最大容量まで記録する場合は、“Disc at Once”の設定をしてください。

ファイル名とフォルダ名の入力

ファイル名とフォルダ名は、下記コード表の半角英数字文字で入力してください。これ以外の文字で入力されているファイル名とフォルダ名は正常に表示されません。また、ライティングソフトや使用するディスクのフォーマットによって表示できる文字が制限されます。詳しくはライティングソフトの説明書をご覧ください。

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0					0	F		p								
1					!	A	Q	a	q							
2					"	B	R	b	r							
3					#	3	C	S	c	s						
4					\$	4	D	T	d	t						
5					%	5	E	U	e	u						
6					&	6	F	V	f	v						
7					'	7	G	W	g	w						
8					(8	H	X	h	x						
9)	9	I	Y	i	y						
A							J	Z	j	z						
B							+	:	K	k	:					
C							,	L	l							
D							-	=	M	l	m	l				
E							.	N	A	n	.					
F								O	o							

MP3 ファイルと認識されてプレイされるファイルは、“MP3”の拡張子が付いたものだけです。MP3 ファイルには、“MP3”拡張子を付けて保存してください。



禁止 MP3 以外のファイルに、“MP3”の拡張子を付けると、MP3 ファイルと誤認識して再生をしてしまい、大きな雑音が出てスピーカーなどを破損する恐れがあります。MP3 以外のファイルに、“MP3”拡張子を付けないようにしてください。

ID3 Tag について

本機はID3 Tag の表示はできません。

メディアに書き込むファイルについて

MP3 が収録されているメディアを挿入すると、最初にディスク内のすべてのファイルをチェックします。

このため、プレイするメディアに多くのフォルダやMP3 以外のファイルを書き込むと、プレイするまで長時間必要になります。

また、次のMP3 ファイルのプレイに移るまで時間がかかったり、ファイルスキップやフォルダ選択がスムーズに行えない場合があります。

MP3 ファイルをプレイする順番

プレイおよびファイルスキップでファイルが選択される順番は、ライティングソフトで書き込まれた順番になります。このため、プレイされると予想していた順番と実際にプレイされる順番が一致しないことがあります。

ライティングソフトにもありますが、“01” ~ “99” などとファイル名の頭にプレイする順番を入力してからCD-Rなどに書き込むことで、プレイする順番を設定することができます。

MP3

(エムピイスリー)

正式名「MPEG Audio Layer 3」の略称です。MPEG Audio は DVD や Video CD などに使用されている画像圧縮方法のオーディオ部分のみの圧縮規格です。

本書ではこの方式を使用したオーディオファイルを指す場合もあります。

使用できる MP3 収録メディアの種類やフォーマットなどは「Help ?MP3」(41 ページ)をご覧ください。

PBC (プレイバックコントロール)

本機は、プレイバックコントロール (PBC) 付き対応ビデオ CD (バージョン 2.0) に対応しています。

PBC とはディスクに記録されているメニュー画面を見ながら、見たい画面や情報を対話形式で楽しむことができることを言います。

タイトル

DVD ビデオディスクに記録されている映像や曲などを区切るいちばん大きな単位です。各タイトルに付けられた番号をタイトルナンバーと呼びます。

チャプター

タイトルの内容を場面や曲ごとにさらに小さく区切った単位です。各チャプターに付けられた番号をチャプターナンバーと呼びます。

トラック

CD に収録されている曲の区切り (1 曲分) をトラックと呼びます。各トラックに付けられた番号をトラックナンバーと呼びます。

ドルビーデジタル

(Dolby Digital)

ドルビー研究所の開発したデジタル音声の圧縮技術です。5.1 チャンネル・サラウンドのデジタル出力に対応しています。すべてのチャンネルを完全に分離した形で記録されているため、大量の音声データを効率良くディスクに収められ、またデジタルのため劣化しにくい特長があります。

※ ドルビーデジタルを楽しむには別売品のドルビーデジタル対応機器が必要です。

リニア PCM 音声 (LPCM)

音楽 CD に用いられている信号記録方式。音楽 CD では 44.1kHz/16bit で記録されているのに対し、DVD では 48kHz/16bit ~ 96kHz/24bit で記録されていますので、音楽 CD よりも高音質の再生ができます。

視聴規制 (パレンタルロック)

国ごとに規制した視聴年齢制限をするための DVD の機能。DVD により制限のしかたは異なり、全く再生できない場合や、過激な場面をとばしたり、差し替えたりして再生をします。

無効な操作を以下のように表示してお知らせします。

- NO DISC** : ● ディスクが異常に汚れている。
● ディスクが裏返しになっている。
● ディスクに傷が多く付いている。
● ディスクが入っていない。
- DISC ERROR** : 再生できないフォーマットのディスクです。
- INVALID ENTRY** : ディスクが破損しているかまたは規定外です。
- WRONG REGION** : リージョンコードが再生できない DVD ディスクです。
- PASSWORD INCORRECT**
: 入力したパスワードが、登録してあるパスワードと一致しません。
- NEW PASSWORD NOT CONFIRMED**
: パスワードを変更する際、1 回目に入力した新しいパスワードと 2 回目に入力したパスワードが一致していない。
→ 新しいパスワードに変更する際、確認のため 2 回同じパスワードを入力します。

保護回路が作動すると以下のように表示してお知らせします。

- THERMAL PROTECTION PLEASE SHUT OFF POWER**
: 本機内部が 60℃ を超える高温になると、保護回路が働いてディスクのプレイができなくなります。
→ 電源を切って、窓を開けるかエアコンをつけて、本機の温度を下げてください。
温度が 60℃ 以下になるとディスクのプレイができるようになります。
この状態でディスクを取り出す場合は、電源をオフしたあとオンにします。

取り付け時のご注意

警告



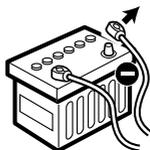
禁止



大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災などの原因となります。本製品はDC12V⊖アース車専用です。



実施



配線作業中は、バッテリーの⊖端子を外してから行ってください。ショート事故による感電やケガの原因となります。



実施



本製品の配線は必ず、取扱説明書に記載してある通り行ってください。配線を間違えますと、火災、その他の事故の原因となります。



禁止



コードの被覆を切って、他の機器の電源を取るとは絶対にお止めください。リード線の電流容量をオーバーし、火災・感電の原因となります。



禁止



本製品を前方の視界を妨げる場所や、運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けしないでください。交通事故やケガの原因となります。



実施



本製品を取り付けの際には、必ず付属の取付用部品をご使用ください。取付用付属品をご使用にならないと、製品内部を壊し、ショート事故による火災が起こるおそれがあります。また、取り付け不備により運転中に製品が外れて人に当たるなど、ケガの原因となります。



禁止

アースコードを、ステアリング部やブレーキライン系統などの重要保安部品のボルトやナットに取り付けしないでください。事故などの原因となります。



禁止



車両電源配線用コード以外で延長しないでください。

コードの被覆が破れやすく、ショート・発熱事故による火災が起こるおそれがあります。

また、電流容量オーバーにより、火災が起こるおそれがあります。



実施



車両の板金部の近くを通るコードには、保護用テープを巻いてください。

コードが切れると、ショート事故により、火災となるおそれがあります。



実施

電源ケーブルを接続する車両側電源のヒューズ容量が、本機のヒューズ容量（3A）以上であることを確認してください。

また、別売品のモニターなどを接続する場合は、それらと本機との総ヒューズ容量が車両側のヒューズ容量以下であることを確認してください。もし、超える場合には、バッテリーから直接電源を取ってください。

車両側のヒューズ容量を超える電源を接続すると、リード線の電流容量オーバーにより、火災などの事故の原因となります。



注意



車体に穴を開けて取り付ける際は、パイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認のうえ、これらと当たったり接触することがないようにしてください。火災の原因になります。



実施



本製品の取り付け終了後に、車のブレーキランプ、ヘッドランプ、ウィンカー、ワイパーなどが正常に動作することを確認してください。正常に動作しない場合は、正常に動作するように取り付けをやり直してください。



注意

本製品、または車両のヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認後、必ずヒューズに表示されている容量（アンペア数）の新しいヒューズと交換してください。規定容量以外のヒューズを使用しますと、火災の原因になります。



実施

事故防止のため、電池やネジなどの小物類は幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

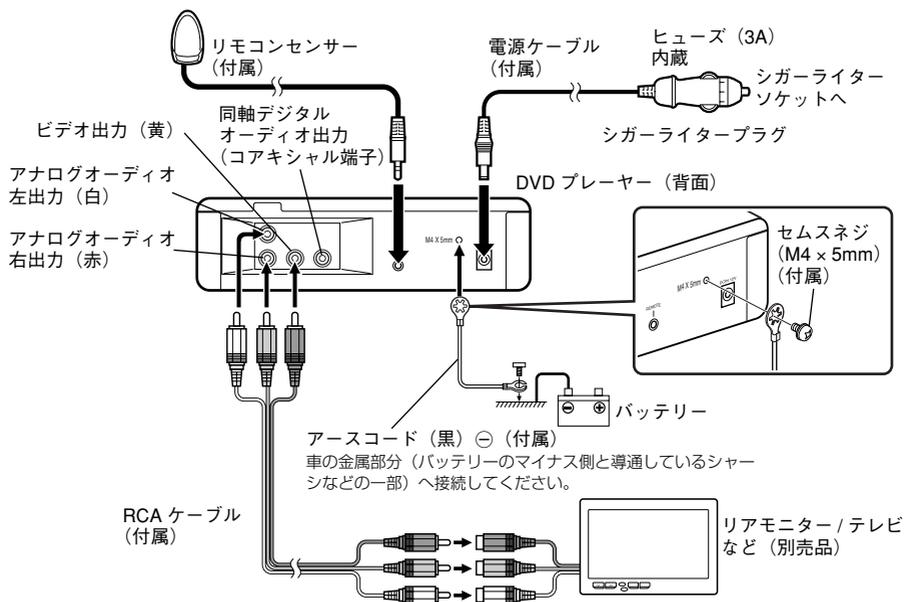
接続

1. リモコンセンサーを接続します。
2. 各セットの入・出力コードを確かめて接続します。
3. グランドケーブルを接続します。
4. 電源ケーブルを車両のシガライター電源に接続します。
5. 電源ケーブルを本機に接続します。
6. 電源をオンします。



注意

- 本機はリアシートモニター用のDVDプレーヤーです。走行中に運転者が見えるモニターへは接続しないでください。
- 接続には必ず付属の電源ケーブルをご使用ください。付属以外の電源ケーブルを使用すると火災の原因となります。
- ヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認後、**ヒューズに表示されている容量（アンペア数）の新しいヒューズと交換してください。**規定容量以外のヒューズを使用すると、火災の原因になります。

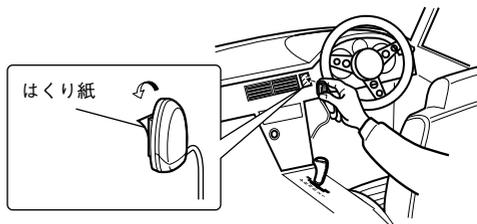


◆リモコンセンサーの取付方法

1. リモコンセンサーを取り付ける位置の汚れや油分をきれいに拭き取ります。
2. リモコンセンサー裏側のはくり紙をはがします。
3. リモコンセンサーを貼り付けます。



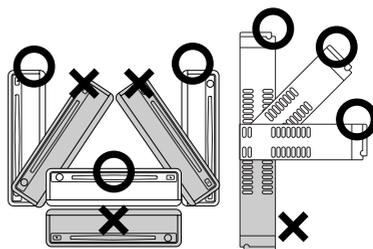
直射日光の当たる場所やテレビモニターの近くなどリモコンの信号を受光しにくい場所には取り付けないでください。



取り付け

◆取り付け上の注意

- 本機の実取り付け角度は 90° 以下になるように取り付けてください。
- ディスクスロットを下向き、斜め、逆さまにして取り付けないでください。
- 本機を不安定な場所や振動する場所には取り付けないでください。



◆取付ブラケットを使用して取り付ける場合

取付ネジ一覧

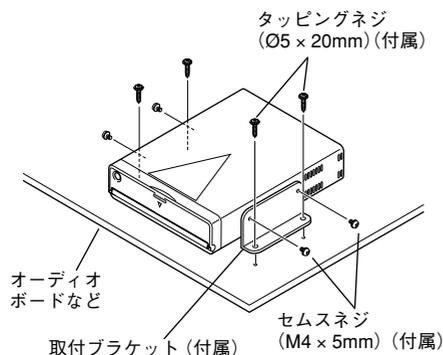
 セムネジ (M4 × 5mm)	5
 タッピングネジ (Ø5 × 20mm)	4



注意

取り付けには必ず付属のネジをご使用ください。

付属以外の長いネジを使用すると、本機内部が破壊したり、発煙することがあります。また、短いネジを使用すると、本機が取付ブラケットなどから外れることがあります。



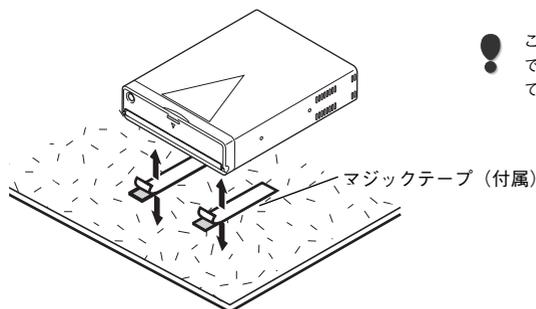
注意

車体に穴をあける場合は、裏側に何も無いことを確認してください。ケーブルやパイプを傷つけると事故や故障の原因になります。



トラスネジは、最初は仮留め程度にとどめておき、車両に取り付けてから締めてください。

◆マジックテープを使用して取り付ける場合



この取り付け方は簡易的な方法です。振動の影響で動作に問題が生じる場合はタッピングネジを使って取り付けてください。

保証とアフターサービス

保証について

●保証書

この製品には、保証書を別途添付しております。

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日より**1年**です。

修理を依頼されるときは

「Help ?Operation」を参照してお調べください。それでも異常があるときは、製品の電源をオフにして、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、サービスステーション、営業所にお問い合わせください。（別紙“ケンウッド全国サービス網”をご参照ください。）

修理に出された場合は、お客様が登録、設定したメモリー内容がすべて消去されることがあります。あらかじめご了承ください。

●保証期間中は…

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、サービスステーション、営業所が修理させていただきます。ご依頼の際は保証書をご提示ください。

本機以外の原因（衝撃や水分、異物の混入など）による故障の場合は、保証対象外になります。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間経過後は…

お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、サービスステーション、営業所にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後**6年**です。

（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

●持込修理

この製品は持込修理とさせていただきます。

- 本機をお持ちになるときは、接続しているユニットも一緒にお持ちください。（本機と一緒に持ち込まれるユニット内のディスクやテープなどのメディアはあらかじめ取り出してください。）
- 製品を修理に持ち込まれる際は、輸送中に傷が付くのを防ぐため、包装してください。

●修理料金のしくみ（有料修理の場合は、つぎの料金が必要です。）

- 技術料：故障した製品を正常な状態に修復するための料金です。
技術者の人件費、技術教育費、測定器等設備費、一般管理費等が含まれます。
- 部品代：修理に使用した部品代です。
その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。

なお、アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、営業所にご遠慮なくお問い合わせください。

仕様一覧

DVD プレーヤー部

D/A コンバーター	8Level $\Delta \Sigma$, 24 bit
ワウ & フラッター	測定限界以下
周波数特性	17 Hz ~ 44 kHz (DVD96kHz サンプリング)
高調波歪率	0.02 % (1 kHz)
S/N 比	106 dB
ダイナミックレンジ	90 dB
MP3 デコード	MPEG-1/2 Audio Layer-3 準拠
対応ディスク	DVD-VIDEO/VIDEO-CD/CD-DA/MP3

オーディオ部

ビデオアウト	1 Vp-p (75 Ω)
アナログオーディオ出力レベル	1.2 V/10 k Ω (DVD, CD プレイ時)
同軸デジタルオーディオインターフェース出力レベル	0.5 V (75 Ω)

電源部

電源電圧	14.4 V (11 ~ 16 V)
最大消費電流	2 A

寸法・質量部

埋込寸法 (W × H × D)	194 × 54 × 245 mm
質量 (重さ)	1.85 kg

付属部品

電源ケーブル	1 本
セムスネジ (M4 × 5mm)	5 本
タッピングネジ (Ø5 × 20mm)	4 本
リモコン	1 個
電池 (単四型)	2 個
リモコンセンサー	1 個
RCA ケーブル	1 本
アースコード	1 本
取付ブラケット	2 個
マジックテープ	2 個

※これらの仕様およびデザインは、技術開発にともない予告なく変更になる場合があります。



正しい取付け
正しい操作で
安全運転

KENWOOD

株式会社 ケンウッド

〒192-8525 東京都八王子市石川町 2967-3

- 商品に関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。
カスタマーサポートセンター 〒226-8525 神奈川県横浜市緑区白山 1-16-2 電話(045)933-5212 FAX(045)933-5553
カスタマーサポートセンター大阪 〒532-0034 大阪府大阪市淀川区野中北 2-1-22 電話(06)6394-8085 FAX(06)6394-8308
受付時間 9:00～18:00（土、日、祝祭日および当社休日は休ませていただきます）
- アフターサービスについては、お買い上げの販売店か、または、別紙「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービスステーション、サービスセンター、各営業所にご相談ください。